

放射線管理記録

運用部 運用支援G	
GM	メンバー

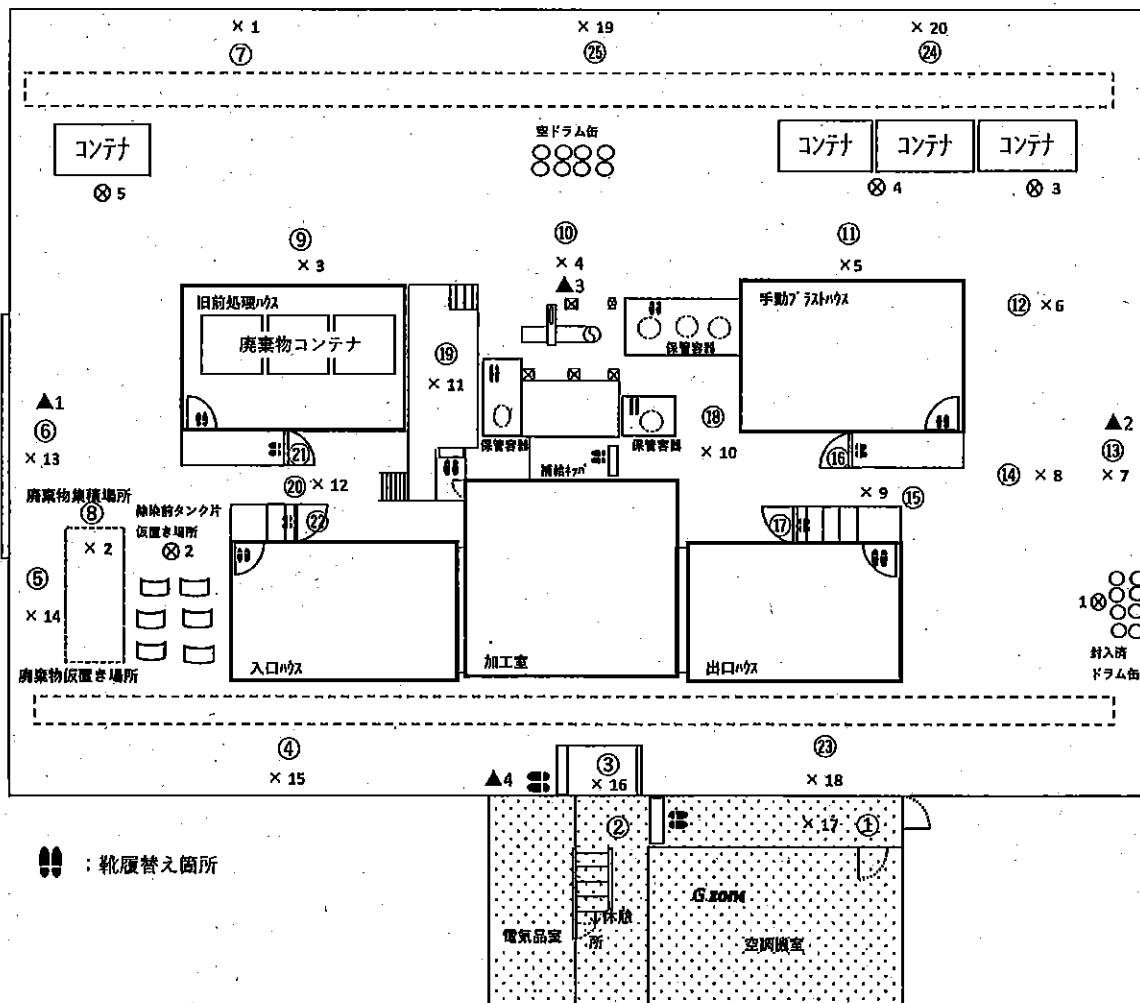
放管責任者	Gr責任者	担当者

(1/2)

作業件名	1F一タンク除染・保管委託(2024年度)				測定項目	■ γ ■ $\beta + \gamma$ ■ スミア ■ ダスト
WID番号	240160		天候	晴	測定者	
測定日時	2024年 9月 18日 7時 50分～				測定器	F1-ICWBL-26、リ-ICW-439
測定場所	大型機器点検建屋					F1-DSH-046、F1-GMAD-196
作業内容 (測定目的)	タンク片ブラスト除染				区域区分	Y zone(β 線対象エリア)
	(上記に伴う環境サーベイ)				防護装備 & 措置	全面マスク+カバーオール(2重)
最大値	γ (mSv/h)	0.03	$\beta + \gamma$ (mSv/h)	0.03	特記事項	
	スミア(β)(Bq/cm ²)	2.7E+1	ダスト(β)(Bq/cm ³)	<2.98E-6		

○:スミアポイント(Bq/cm²) ×:空間線量当量率(mSv/h) ⊗:表面線量当量率(mSv/h) ▲:ダストポイント(Bq/cm³)

大型機器点検建屋



※各測定結果は次紙参照願います。

放射線管理記録

次紙 (2/2)

作業件名	1F-タンク除染・保管委託(2024年度)	WID番号	240160	測定日時	2024年 9月 18日 7時50分～
------	-----------------------	-------	--------	------	---------------------

○:スミアポイント(Bq/cm²) ×:空間線量当量率(mSv/h) ⊗:表面線量当量率(mSv/h) ▲:ダストポイント(Bq/cm³)

空間線量当量率測定結果(mSv/h)			
No	γ※	γ+β	測定目的
×1	—	0.01	北西側エリア環境把握(主作業範囲外)
×2	—	0.01	廃棄物集積場所前環境変動把握
×3	—	0.01	移動経路環境把握
×4	—	0.01	移動経路環境把握
×5	—	0.01	移動経路環境把握
×6	—	0.01	移動経路環境把握
×7	—	0.01	東側エリア・東側シャッター前環境把握
×8	—	0.01	除染後タンク片仮置エリア環境把握
×9	—	0.01	移動経路環境把握
×10	—	0.01	移動経路環境把握
×11	—	0.01	プラスト装置操作盤エリア環境把握
×12	—	0.01	移動経路環境把握
×13	—	0.01	西側エリア・西側シャッター前環境把握
×14	—	0.01	廃棄物仮置き場所前環境変動把握
×15	—	0.01	南西エリア環境把握(主作業範囲外)
×16	—	0.01	Y Zone入口・南側エリア環境把握
×17	—	0.01	大型機器点検建屋入口環境把握
×18	—	—	南東エリア環境把握(主作業範囲外)※
×19	—	—	北側エリア環境把握(主作業範囲外)※
×20	—	—	北東側エリア環境把握(主作業範囲外)※

※ 毎月1回測定

表面線量当量率測定結果(mSv/h)			
No	γ	γ+β	測定箇所
⊗1	0.03	0.03	封入済ドラム缶
⊗2	0.01	0.01	除染前タンク片仮置場(遮へい前)
⊗3	0.01	0.01	除染済タンク片コンテナ(170069)
⊗4	0.01	0.01	除染済タンク片コンテナ(170051、150052)
⊗5	0.01	0.01	除染前タンク片コンテナ(170096)

表面汚染密度(β)測定結果(スミア法:レートメータ時定数10秒)			
測定器		F1-GMAD-196	
換算定数		5.37E-3 Bq/cm ² ・cpm	
B・G測定値		200 cpm	
検出限界値(LTD)	スミア拭取効率0.1	6.4E-1 Bq/cm ²	
	NETcpm	118 cpm	

No	GROSS(cpm)	NET(cpm)	表面汚染密度(Bq/cm ²)	スミア拭取効率	採取場所
①	200	0	LTD	0.1	大型機器点検建屋入口
②	200	0	LTD	0.1	移動経路(靴下エリア)
③	200	0	LTD	0.1	Y Zone入口(靴下エリア)
④	—	—	—	—	南西側エリア移動経路※
⑤	—	—	—	—	廃棄物仮置き場所前※
⑥	2800	2600	1.4E+1	0.1	西側シャッター前
⑦	—	—	—	—	北西側エリア移動経路※
⑧	—	—	—	—	廃棄物集積場所前※
⑨	—	—	—	—	移動経路※
⑩	2000	1800	9.7E+0	0.1	移動経路
⑪	—	—	—	—	移動経路※
⑫	—	—	—	—	移動経路※
⑬	3200	3000	1.6E+1	0.1	東側シャッター前エリア
⑭	—	—	—	—	除染後タンク片仮置エリア※
⑮	3000	2800	1.5E+1	0.1	移動経路
⑯	200	0	LTD	0.1	手動プラストハウスC/P(靴下エリア)
⑰	200	0	LTD	0.1	出口ハウスC/P(靴下エリア)
⑱	—	—	—	—	移動経路※
⑲	1500	1300	7.0E+0	0.1	プラスト装置操作盤エリア
⑳	5200	5000	2.7E+1	0.1	移動経路
㉑	200	0	LTD	0.1	旧前処理ハウスC/P(靴下エリア)
㉒	200	0	LTD	0.1	入口ハウスC/P(靴下エリア)
㉓	—	—	—	—	南東エリア移動経路※
㉔	—	—	—	—	北東エリア移動経路※
㉕	—	—	—	—	北側エリア移動経路※

※ 毎月1回測定

空气中放射能濃度(β)測定結果			
測定器	F1-GMAD-196 F1-DSH-046		
β線機器効率:	62.1%	線源効率:	0.4
使用する紙:	HE-40T 105φ	ろ紙有効面積:	62.2cm ²
捕集流量	853.8	ℓ/min	
補正係数	0.64		
B.G測定値	200	cpm	

※測定条件(レートメータ)

B・G測定時間: 10 sec
試料測定時間: 10 sec

No	捕集時間	捕集時間	積算流量(ℓ)	換算定数(Bq/cm ³ ・cpm)	検出限界値(Bq/cm ³)	cpm	Gross(cpm)	測定結果(Bq/cm ³)	作業内容
▲1	8:00 ~ 8:10	10分	8538	2.52E-8	2.98E-6	118	200	LTD	大型機器点検建屋内環境測定
▲2	8:15 ~ 8:25	10分	8538	2.52E-8	2.98E-6	118	200	LTD	大型機器点検建屋内環境測定
▲3	8:30 ~ 8:40	10分	8538	2.52E-8	2.98E-6	118	200	LTD	大型機器点検建屋内環境測定
▲4	8:45 ~ 8:55	10分	8538	2.52E-8	2.98E-6	118	200	LTD	大型機器点検建屋内環境測定

放射線管理記録

運用部 運用支援G	
GM	メンバー

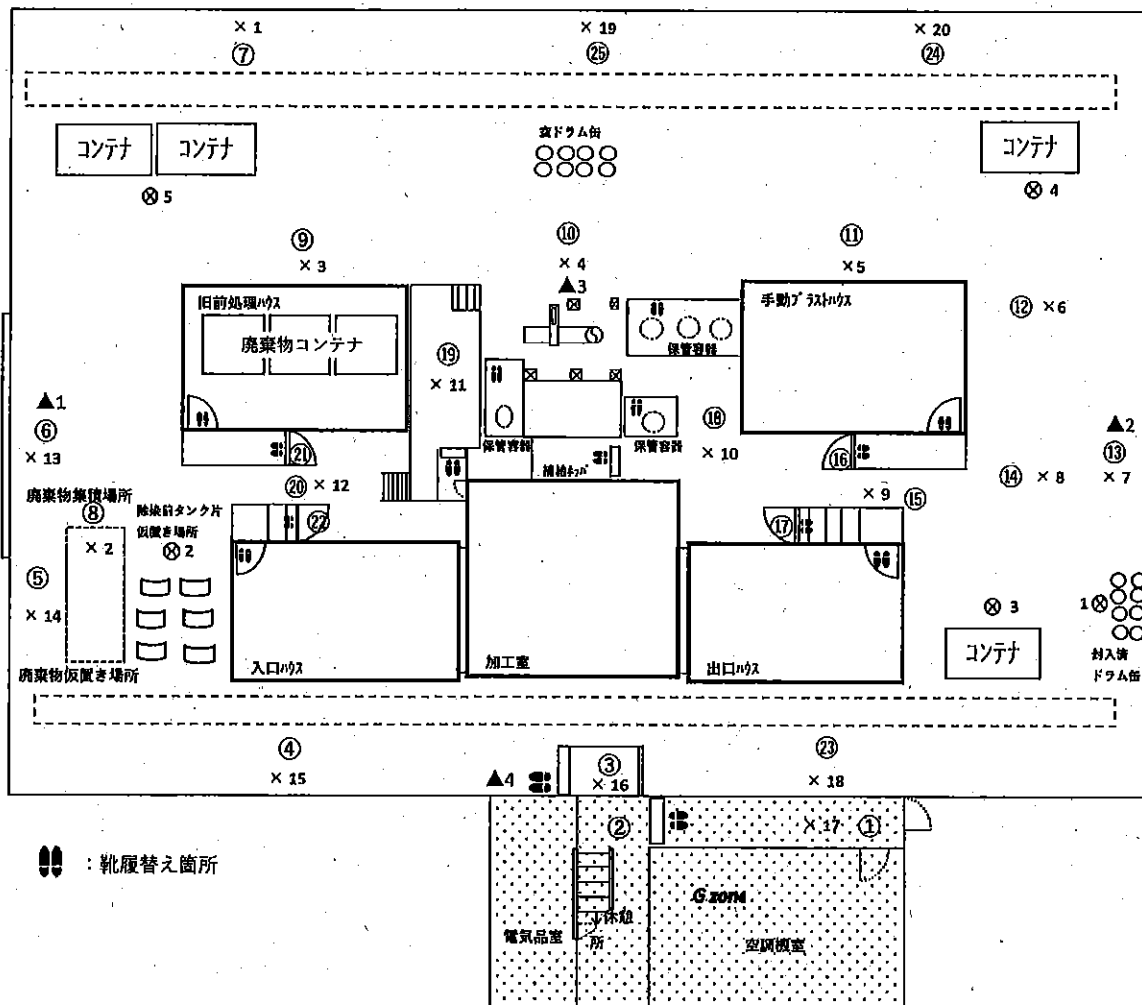
放管責任者	Gr責任者	担当者

(1/2)

作業件名	1F-タンク除染・保管委託(2024年度)				測定項目	■ γ ■ $\beta + \gamma$ ■ スミア ■ ダスト
WID番号	240160		天候	晴	測定者	
測定日時	2024年 9月 17日 7時 50分～				測定器	F1-ICWBL-26、リ-ICW-439.
測定場所	大型機器点検建屋					F1-DSH-046、F1-GMAD-196
作業内容 (測定目的)	タンク片プラスト除染				区域区分	Y zone (β 線対象エリア)
	(上記に伴う環境サーベイ)				防護装備 & 措置	全面マスク+カバーオール(2重)
最大値	γ (mSv/h)	0.03	$\beta + \gamma$ (mSv/h)	0.03	特記事項	
	スミア(β) (Bq/cm ²)	2.3E+1	ダスト(β) (Bq/cm ³)	<2.98E-6		

○:スミアポイント(Bq/cm²) ×:空間線量当量率(mSv/h) ⊗:表面線量当量率(mSv/h) ▲:ダストポイント(Bq/cm³)

大型機器点検建屋



※各測定結果は次紙参照願います。

放射線管理記録

次紙 (2/2)

作業件名	1F-タンク除染・保管委託(2024年度)	WID番号	240160	測定日時	2024年 9月 17日 7時50分～
------	-----------------------	-------	--------	------	---------------------

○:スミアポイント(Bq/cm²) ×:空間線量当量率(mSv/h) ⊗:表面線量当量率(mSv/h) ▲:ダストポイント(Bq/cm³)

空間線量当量率測定結果(mSv/h)

No	γ※	γ+β	測定目的
×1	—	0.01	北西側エリア環境把握(主作業範囲外)
×2	—	0.01	廃棄物集積場所前環境変動把握
×3	—	0.01	移動経路環境把握
×4	—	0.01	移動経路環境把握
×5	—	0.01	移動経路環境把握
×6	—	0.01	移動経路環境把握
×7	—	0.01	東側エリア・東側シャッター前環境把握
×8	—	0.01	除染後タンク片仮置エリア環境把握
×9	—	0.01	移動経路環境把握
×10	—	0.01	移動経路環境把握
×11	—	0.01	プラスト装置操作盤エリア環境把握
×12	—	0.01	移動経路環境把握
×13	—	0.01	西側エリア・西側シャッター前環境把握
×14	—	0.01	廃棄物仮置き場所前環境変動把握
×15	—	0.01	南西エリア環境把握(主作業範囲外)
×16	—	0.01	Y Zone入口・南側エリア環境把握
×17	—	0.01	大型機器点検建屋入口環境把握
×18	—	—	南東エリア環境把握(主作業範囲外)※
×19	—	—	北側エリア環境把握(主作業範囲外)※
×20	—	—	北東側エリア環境把握(主作業範囲外)※

※ 毎月1回測定

表面線量当量率測定結果(mSv/h)

No	γ	γ+β	測定箇所
⊗1	0.03	0.03	封入済ドラム缶
⊗2	0.01	0.01	除染前タンク片仮置場(遮へい前)
⊗3	0.01	0.01	除染済タンク片コンテナ(170052)
⊗4	0.01	0.01	除染済タンク片コンテナ(170051)
⊗5	0.01	0.01	除染前タンク片コンテナ(170069, 170096)

表面汚染密度(B)測定結果(スミア法:レートメータ時定数10秒)

測定器		FI-GMAD-196			
換算定数		5.37E-3 Bq/cm ² ・cpm			
B.G 測定値		200 cpm			
検出限界値 (LTD)	スミア拭取効率0.1		6.4E-1 Bq/cm ²		
	NETcpm		118 cpm		
No	GROSS (cpm)	NET (cpm)	表面汚染密度 (Bq/cm ²)	スミア 拭取効率	採取場所
①	200	0	LTD	0.1	大型機器点検建屋入口
②	200	0	LTD	0.1	移動経路(靴下エリア)
③	200	0	LTD	0.1	Y Zone入口(靴下エリア)
④	—	—	—	—	南西側エリア移動経路※
⑤	—	—	—	—	廃棄物仮置き場所前※
⑥	3200	3000	1.6E+1	0.1	西側シャッター前
⑦	—	—	—	—	北西側エリア移動経路※
⑧	—	—	—	—	廃棄物集積場所前※
⑨	—	—	—	—	移動経路※
⑩	2300	2100	1.1E+1	0.1	移動経路
⑪	—	—	—	—	移動経路※
⑫	—	—	—	—	移動経路※
⑬	3000	2800	1.5E+1	0.1	東側シャッター前エリア
⑭	—	—	—	—	除染後タンク片仮置エリア※
⑮	2500	2300	1.2E+1	0.1	移動経路
⑯	200	0	LTD	0.1	手動プラストハウスC/P(靴下エリア)
⑰	200	0	LTD	0.1	出口ハウスC/P(靴下エリア)
⑱	—	—	—	—	移動経路※
⑲	2800	2600	1.4E+1	0.1	プラスト装置操作盤エリア
⑳	4500	4300	2.3E+1	0.1	移動経路
㉑	200	0	LTD	0.1	旧前処理ハウスC/P(靴下エリア)
㉒	200	0	LTD	0.1	入口ハウスC/P(靴下エリア)
㉓	—	—	—	—	南東エリア移動経路※
㉔	—	—	—	—	北東エリア移動経路※
㉕	—	—	—	—	北側エリア移動経路※

※ 毎月1回測定

空气中放射能濃度(B)測定結果

測定器	FI-GMAD-196 FI-DSH-046	
β線検器効率:	62.1%	線源効率: 0.4
使用ろ紙: HE-40T 105φ	ろ紙有効面積: 62.2cm ²	
捕集流量	853.8	ℓ/min
補正係数	0.64	
B.G 測定値	200	cpm

※測定条件(レートメータ)

B・G 測定時間: 10 sec

試料測定時間: 10 sec

No	捕集時間	捕集時間	積算流量 (ℓ)	換算定数 (Bq/cm ³ ・cpm)	検出限界値 Bq/cm ³	cpm	Gross (cpm)	測定結果 (Bq/cm ³)	作業内容
▲1	8:00 ~ 8:10	10分	8538	2.52E-8	2.98E-6	118	200	LTD	大型機器点検建屋内環境測定
▲2	8:15 ~ 8:25	10分	8538	2.52E-8	2.98E-6	118	200	LTD	大型機器点検建屋内環境測定
▲3	8:30 ~ 8:40	10分	8538	2.52E-8	2.98E-6	118	200	LTD	大型機器点検建屋内環境測定
▲4	8:45 ~ 8:55	10分	8538	2.52E-8	2.98E-6	118	200	LTD	大型機器点検建屋内環境測定

運用部 運用支援G	
GM	メンバー

放管責任者	Gr責任者	担当者

(1/2)

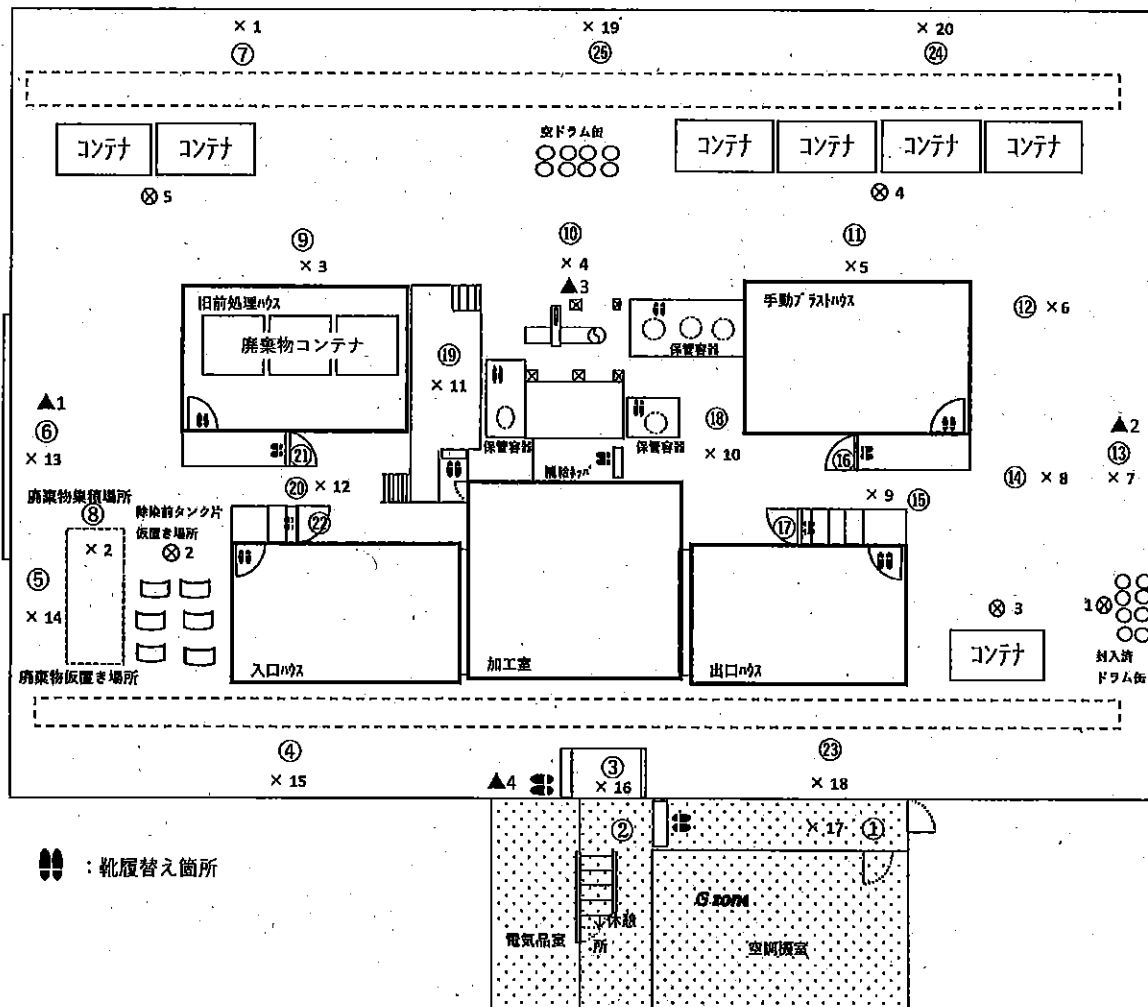
放射線管理記録

作業件名	1F-タンク除染・保管委託(2024年度)				測定項目	■ γ ■ $\beta + \gamma$ ■ スミア ■ ダスト
WID番号	240160		天候	晴	測定者	
測定日時	2024年 9月 13日 7時 50分～				測定器	F1-ICWBL-26、リ-ICW-439
測定場所	大型機器点検建屋					F1-DSH-046、F1-GMAD-196
作業内容 (測定目的)	タンク片ブラスト除染				区域区分	Y zone (β 線対象エリア)
	(上記に伴う環境サーベイ)				防護装備 & 措置	全面マスク+カバーオール(2重)
最大値	γ (mSv/h)	0.03	$\beta + \gamma$ (mSv/h)	0.03		
	スミア(β)(Bq/cm ²)	2.1E+1	ダスト(β)(Bq/cm ³)	<2.98E-6	特記事項	

○:スミアポイント(Bq/cm²) ×:空間線量当量率(mSv/h) ⊗:表面線量当量率(mSv/h) ▲:ダストポイント(Bq/cm³)



大型機器点検建屋



※各測定結果は次紙参照願います。

放射線管理記録

次紙 (2/2)

作業件名	1F-タンク除染・保管委託(2024年度)	WID番号	240160	測定日時	2024年 9月 13日 7時50分～
------	-----------------------	-------	--------	------	---------------------

○:スミアポイント(Bq/cm²) ×:空間線量当量率(mSv/h) ⊗:表面線量当量率(mSv/h) ▲:ダストポイント(Bq/cm³)

空間線量当量率測定結果(mSv/h)

No	γ※	γ+β	測定目的
×1	—	0.01	北西側エリア環境把握(主作業範囲外)
×2	—	0.01	廃棄物集積場所前環境変動把握
×3	—	0.01	移動経路環境把握
×4	—	0.01	移動経路環境把握
×5	—	0.01	移動経路環境把握
×6	—	0.01	移動経路環境把握
×7	—	0.01	東側エリア・東側シャッター前環境把握
×8	—	0.01	除染後タンク片仮置エリア環境把握
×9	—	0.01	移動経路環境把握
×10	—	0.01	移動経路環境把握
×11	—	0.01	プラスチック装置操作盤エリア環境把握
×12	—	0.01	移動経路環境把握
×13	—	0.01	西側エリア・西側シャッター前環境把握
×14	—	0.01	廃棄物仮置き場所前環境変動把握
×15	—	0.01	南西エリア環境把握(主作業範囲外)
×16	—	0.01	Y Zone入口・南側エリア環境把握
×17	—	0.01	大型機器点検建屋入口環境把握
×18	—	—	南東エリア環境把握(主作業範囲外)※
×19	—	—	北側エリア環境把握(主作業範囲外)※
×20	—	—	北東側エリア環境把握(主作業範囲外)※

※ 毎月1回測定

表面線量当量率測定結果(mSv/h)

No	γ	γ+β	測定箇所
⊗1	0.03	0.03	封入済ドラム缶
⊗2	0.01	0.03	除染前タンク片仮置場(遮へい前)
⊗3	0.01	0.01	空コンテナ(170051)
⊗4	0.01	0.01	除染後タンク片コンテナ(170053, 170056, 170081, 170051)
⊗5	0.01	0.01	除染前タンク片コンテナ(170059, 170096)

表面汚染密度(β)測定結果(スミア法:レートメータ時定数10秒)

測定器	FI-GMAD-196	
換算定数	5.37E-3 Bq/cm ² ・cpm	
B・G測定値	200 cpm	
検出限界値(LTD)	スミア拭取効率0.1	6.4E-1 Bq/cm ²
	NETcpm	118 cpm

No	GROSS(cpm)	NET(cpm)	表面汚染密度(Bq/cm ²)	スミア拭取効率	採取場所
①	200	0	LTD	0.1	大型機器点検建屋入口
②	200	0	LTD	0.1	移動経路(靴下エリア)
③	200	0	LTD	0.1	Y Zone入口(靴下エリア)
④	—	—	—	—	南西側エリア移動経路※
⑤	—	—	—	—	廃棄物仮置き場所前※
⑥	3500	3300	1.8E+1	0.1	西側シャッター前
⑦	—	—	—	—	北西側エリア移動経路※
⑧	—	—	—	—	廃棄物集積場所前※
⑨	—	—	—	—	移動経路※
⑩	2000	1800	9.7E+0	0.1	移動経路
⑪	—	—	—	—	移動経路※
⑫	—	—	—	—	移動経路※
⑬	2800	2600	1.4E+1	0.1	東側シャッター前エリア
⑭	—	—	—	—	除染後タンク片仮置エリア※
⑮	2500	2300	1.2E+1	0.1	移動経路
⑯	200	0	LTD	0.1	手動プラスチック/P(靴下エリア)
⑰	200	0	LTD	0.1	出口ハウスC/P(靴下エリア)
⑱	—	—	—	—	移動経路※
⑲	1500	1300	7.0E+0	0.1	プラスチック装置操作盤エリア
⑳	4200	4000	2.1E+1	0.1	移動経路
㉑	200	0	LTD	0.1	旧前処理ハウスC/P(靴下エリア)
㉒	200	0	LTD	0.1	入口ハウスC/P(靴下エリア)
㉓	—	—	—	—	南東エリア移動経路※
㉔	—	—	—	—	北東エリア移動経路※
㉕	—	—	—	—	北側エリア移動経路※

※ 毎月1回測定

空気中放射能濃度(β)測定結果

測定器	FI-GMAD-196 FI-DSH-046	
β線機器効率:	62.1%	線源効率: 0.4
使用ろ紙: HE-40T 105φ	ろ紙有効面積: 62.2cm ²	
捕集流量	853.8	ℓ/min
補正係数	0.64	
B・G測定値	200 cpm	

※測定条件(レートメータ)

B・G測定時間: 10 sec

試料測定時間: 10 sec

No	捕集時間	捕集時間	積算流量(ℓ)	換算定数(Bq/cm ³ ・cpm)	検出限界値(Bq/cm ³)	Gross(cpm)	測定結果(Bq/cm ³)	作業内容
▲1	8:00 ~ 8:10	10分	8538	2.52E-8	2.98E-6	118	200 LTD	大型機器点検建屋内環境測定
▲2	8:15 ~ 8:25	10分	8538	2.52E-8	2.98E-6	118	200 LTD	大型機器点検建屋内環境測定
▲3	8:30 ~ 8:40	10分	8538	2.52E-8	2.98E-6	118	200 LTD	大型機器点検建屋内環境測定
▲4	8:45 ~ 8:55	10分	8538	2.52E-8	2.98E-6	118	200 LTD	大型機器点検建屋内環境測定

放射線管理記録

運用部 運用支援G	
GM	メンバー

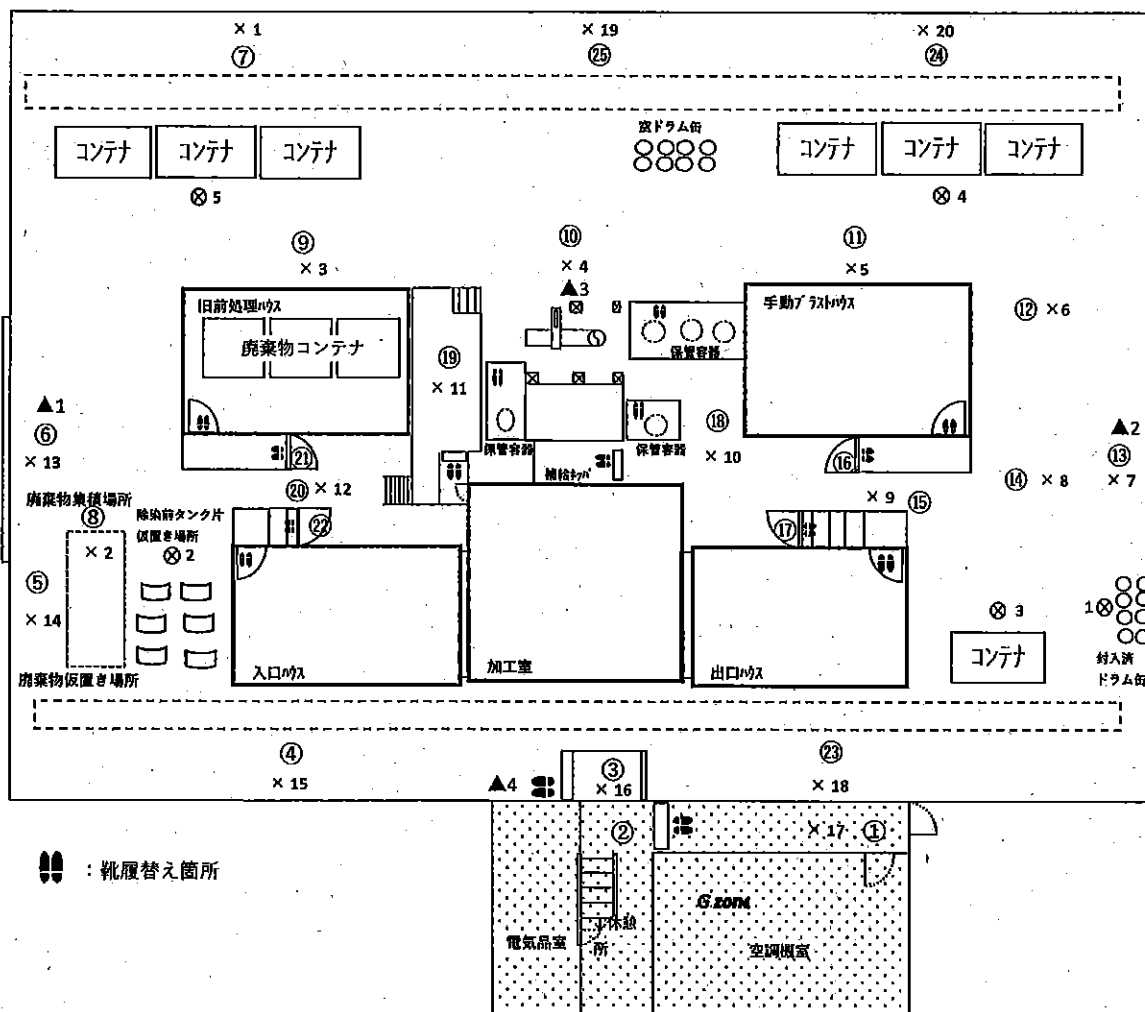
放管責任者	Gr責任者	担当者

(1/2)

作業件名	1F-タンク除染・保管委託(2024年度)				測定項目	■ γ ■ $\beta + \gamma$ ■ スミ ^ア ■ ダ ^{スト}
WID番号	240160		天候	晴	測定者	
測定日時	2024年 9月 12日 7時 50分～				測定器	F1-ICWBL-26、リ-ICW-439
測定場所	大型機器点検建屋					F1-DSH-046、F1-GMAD-196
作業内容 (測定目的)	タンク片ブラスト除染				区域区分	Y zone(β 線対象エリア)
	(上記に伴う環境サーベイ)				防護装備 & 措置	全面マスク+カバーオール(2重)
最大値	γ (mSv/h)	0.03	$\beta + \gamma$ (mSv/h)	0.03	特記事項	
	スミ ^ア (β)(Bq/cm ²)	2.6E+1	ダ ^{スト} (β)(Bq/cm ³)	<2.98E-6		

○:スミアポイント(Bq/cm²) ×:空間線量当量率(mSv/h) ⊗:表面線量当量率(mSv/h) ▲:ダストポイント(Bq/cm³)

大型機器点検建屋



※各測定結果は次紙参照願います。

放射線管理記録

次紙 (2/2)

作業件名	1F-タンク除染・保管委託(2024年度)	WID番号	240160	測定日時	2024年 9月 12日 7時50分～
------	-----------------------	-------	--------	------	---------------------

○:スミアポイント(Bq/cm²) ×:空間線量当量率(mSv/h) ⊗:表面線量当量率(mSv/h) ▲:ダストポイント(Bq/cm³)

空間線量当量率測定結果(mSv/h)

No	γ*	γ+β	測定目的
× 1	—	0.01	北西側エリア環境把握(主作業範囲外)
× 2	—	0.01	廃棄物集積場所前環境変動把握
× 3	—	0.01	移動経路環境把握
× 4	—	0.01	移動経路環境把握
× 5	—	0.01	移動経路環境把握
× 6	—	0.01	移動経路環境把握
× 7	—	0.01	東側エリア・東側シャッター前環境把握
× 8	—	0.01	除染後タンク片仮置エリア環境把握
× 9	—	0.01	移動経路環境把握
× 10	—	0.01	移動経路環境把握
× 11	—	0.01	プラスト装置操作盤エリア環境把握
× 12	—	0.01	移動経路環境把握
× 13	—	0.01	西側エリア・西側シャッター前環境把握
× 14	—	0.01	廃棄物仮置き場所前環境変動把握
× 15	—	0.01	南西エリア環境把握(主作業範囲外)
× 16	—	0.01	Y Zone入口・南側エリア環境把握
× 17	—	0.01	大型機器点検建屋入口環境把握
× 18	—	—	南東エリア環境把握(主作業範囲外)※
× 19	—	—	北側エリア環境把握(主作業範囲外)※
× 20	—	—	北東側エリア環境把握(主作業範囲外)※

※ 毎月1回測定

表面線量当量率測定結果(mSv/h)

No	γ	γ+β	測定箇所
⊗ 1	0.03	0.03	封入済ドラム缶
⊗ 2	0.01	0.03	除染前タンク片仮置場(迷へい前)
⊗ 3	0.01	0.01	除染済タンク片コンテナ(170052)
⊗ 4	0.01	0.01	除染済タンク片コンテナ(170053、170056、170081)
⊗ 5	0.01	0.01	除染前タンク片コンテナ(170051、170069、170096)

表面汚染密度(β)測定結果(スミア法:レートマーク時定数10秒)

測定器	F1-GMAD-196	
換算定数	5.37E-3 Bq/cm ² ・cpm	
B・G測定値	200 cpm	
検出限界値(LTD)	スミア拭取効率0.1	6.4E-1 Bq/cm ²
	NETcpm	118 cpm

No	GROSS (cpm)	NET (cpm)	表面汚染密度 (Bq/cm ²)	スミア拭取効率	採取場所
①	200	0	LTD	0.1	大型機器点検建屋入口
②	200	0	LTD	0.1	移動経路(靴下エリア)
③	200	0	LTD	0.1	Y Zone入口(靴下エリア)
④	—	—	—	—	南西側エリア移動経路※
⑤	—	—	—	—	廃棄物仮置き場所前※
⑥	3300	3100	1.7E+1	0.1	西側シャッター前
⑦	—	—	—	—	北西側エリア移動経路※
⑧	—	—	—	—	廃棄物集積場所前※
⑨	—	—	—	—	移動経路※
⑩	2500	2300	1.2E+1	0.1	移動経路
⑪	—	—	—	—	移動経路※
⑫	—	—	—	—	移動経路※
⑬	3200	3000	1.6E+1	0.1	東側シャッター前エリア
⑭	—	—	—	—	除染後タンク片仮置エリア※
⑮	3500	3300	1.8E+1	0.1	移動経路
⑯	200	0	LTD	0.1	手動プラスチック/P(靴下エリア)
⑰	200	0	LTD	0.1	出口ハウスC/P(靴下エリア)
⑱	—	—	—	—	移動経路※
⑲	2400	2200	1.2E+1	0.1	プラスト装置操作盤エリア
⑳	5000	4800	2.6E+1	0.1	移動経路
㉑	200	0	LTD	0.1	旧前処理ハウスC/P(靴下エリア)
㉒	200	0	LTD	0.1	入口ハウスC/P(靴下エリア)
㉓	—	—	—	—	南東エリア移動経路※
㉔	—	—	—	—	北東エリア移動経路※
㉕	—	—	—	—	北側エリア移動経路※

※ 毎月1回測定

空气中放射能濃度(β)測定結果

測定器	F1-GMAD-196 F1-DSH-046	
β線機器効率:	62.1%	線源効率: 0.4
使用ろ紙: HE-40T 105φ	ろ紙有効面積: 62.2cm ²	
捕集流量	853.8	ℓ/min
補正係数	0.64	
B・G測定値	200	cpm

※測定条件(レートマーク)

B・G測定時間: 10 sec

試料測定時間: 10 sec

No	捕 集 時 間	捕集時間	積算流量 (ℓ)	換算定数	検 出 限 界 値		Gross (cpm)	測定結果 (Bq/cm³)	作業内容
				(Bq/cm³・cpm)	Bq/cm³	cpm			
▲1	8:00 ~ 8:10	10分	8538	2.52E-8	2.98E-6	118	200	LTD	大型機器点検建屋内環境測定
▲2	8:15 ~ 8:25	10分	8538	2.52E-8	2.98E-6	118	200	LTD	大型機器点検建屋内環境測定
▲3	8:30 ~ 8:40	10分	8538	2.52E-8	2.98E-6	118	200	LTD	大型機器点検建屋内環境測定
▲4	8:45 ~ 8:55	10分	8538	2.52E-8	2.98E-6	118	200	LTD	大型機器点検建屋内環境測定